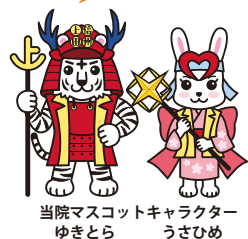


みどりが丘だより



当院マスコットキャラクター
ゆきとら うさひめ

信州上田医療センター
独立行政法人国立病院機構 Shinshu Ueda Medical Center

広報誌 2025.10 No124

Index いきいき健康フェア
広域連合長視察
がん市民公開講座
手術支援ロボットを用いた
ヘルニア修復術について
薬剤師の一口メモ
栄養管理室だより
信州上田地域連携だより
消防訓練
救急シンポジウムのお知らせ
外来診療担当表
看護師募集

いきいき健康フェア2025を開催しました

管理課長 有泉 幸浩



去る6月28日土曜日イオンスタイル上田で「健康フェア」を開催しました。地域住民の方々の健康に対する意識の醸成・向上などを図ることを目的とし、毎年開催しており、今年は地域の方々など200人を超える来場者でにぎわいました。

「骨密度測定」、「体力測定」、「健康相談」などのおなじみのイベントに加えて、今年は初めての試みとして、ロコモ度テストを実施しました。高さの違う台からの立ち上がりテストや歩幅テストにより移動機能の低下をチェックするのですが、予想以上の盛り上がりを見せ、いただいたアンケートでも好評をいただくイベントとなりました。次回以降も継続していく定番のイベントとなりそうです。

来場された方からは「楽しかった」、「勉強になった」という



当院マスコットキャラクターのゆきとらが大人気



AED体験にお子様連れのママが挑戦



大勢の方が各種健康測定を行いました



感想やさまざまなご意見を多数いただきました。健康フェアは医療相談や健康チェックを体験していただくことで医療に対する知識や意識を高め、もっと病院を身近に感じてほしいという思いから開催しています。次回は令和8年1月17日（土）に同じくイオンスタイル上田で開催予定です。この記事を読み興味を持ちましたら是非お気軽にお立ち寄りください。

これからも、当院は地域に密着した、みなさまに親しまれる病院を目指して、職員一同努力してまいります。ご来場いただいたみなさま、誠にありがとうございました。



受付で健康手帳を配布し
各測定値を記入



ロコモ度テスト結果をご説明



ロコモ度テスト



プチ DMAT 隊員



栄養相談、お薬相談コーナー



各世代にロコモ度テストが人気

たくさんの方に来場いただきました。ありがとうございます。
次回は2026年1月17日（土）に開催予定です。



令和 7 年度広域連合の行政視察について

管理課長 有泉 幸浩

令和 7 年 7 月 17 日、上田地域広域連合長行政視察が行われ、土屋上田市長、花岡東御市長、北村青木村長、羽田長和町長、山村坂城町長が来院されました。

まず現場視察として、救急外来、産科病棟、手術室を訪れそれぞれの担当者から説明をしました。救急外来においては、救急部長より救急受入れの状況や狭隘な救急室による問題について説明をしました。次に産科病棟では、増設した分娩室や NICU（新生児集中治療室）を訪れ、手術室の視察では、昨年導入した手術支援ロボット Davinci（ダヴィンチ）のデモンストレーションを行いました。

院内視察後は、講堂にて信州上田医療センターの現況についてプレゼンを行い、地域における医療体制の課題について、意見交換を行いました。

翌週には同様に広域連合議会議員 23 名の視察が行われました。

地域の救急医療体制の更なる充実を目指し、当院の現状や今後の課題について理解を深める場となりました。



当院の医療圏の現状と課題、今後想定される状況を説明



病院幹部が並ぶ



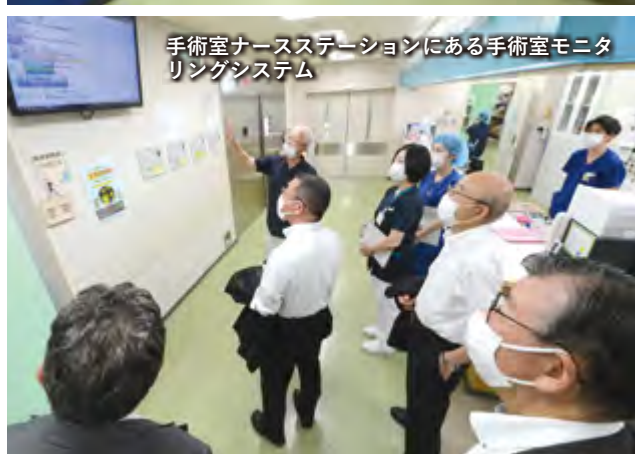
右から山村坂城町長、北村青木村長、土屋上田市長、花岡東御市長、羽田長和町長、上田地域広域連合事務局職員



急増する救急搬送を受け入れる救急室を視察



昨年度増設した分娩室



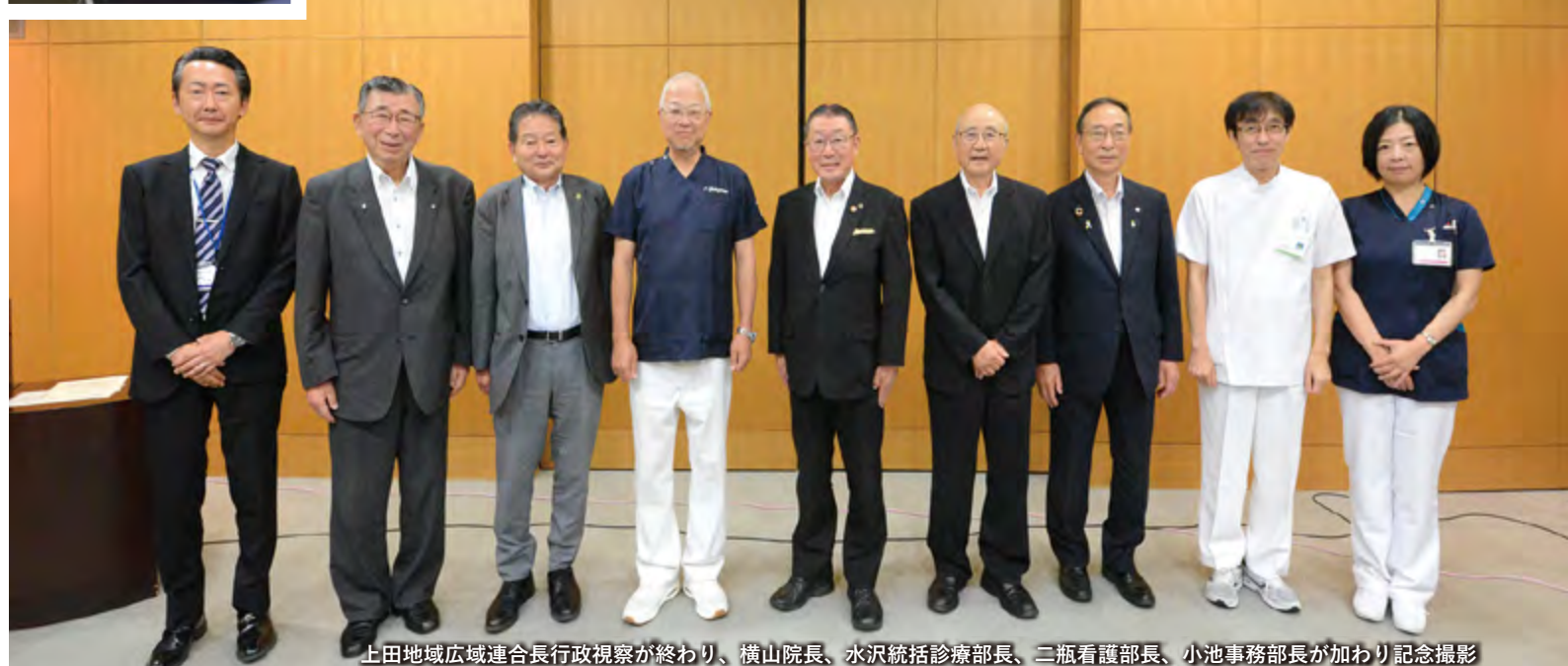
手術室ナースステーションにある手術室モニタリングシステム



手術支援ロボット・ダヴィンチ



手術室通路の床が物語る稼働率



上田地域広域連合長行政視察が終わり、横山院長、水沢統括診療部長、二瓶看護部長、小池事務部長が加わり記念撮影

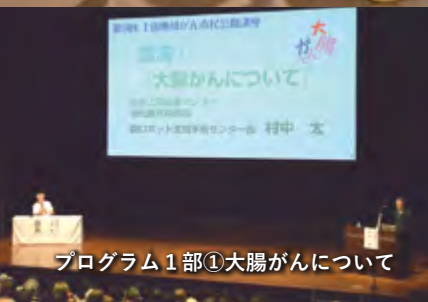
『第9回上田地域がん市民公開講座』を 開催しました！

経営企画室長 高橋 直木

猛暑日のなか大勢の方に足を運んでいただき会場は満席となりました



左から村中医師、横山院長、土屋上田市長、
宮澤看護師、山浦 MSW



プログラム1部①大腸がんについて



プログラム2部は漫画家で
作家、俳優の内田春菊さん



大腸がんでストーマ～私の場合～と題して、大腸がん治療のリアルで
率直なお話し、明るく前向きな生き方を語られました



サントミューゼ正面玄関

小ホールの受付に列が…

令和7年8月17日（日）、毎年恒例の“上田地域がん市民公開講座”がサントミューゼ（上田市交流文化芸術センター）にて開催されました。当院は今年4月より“地域がん診療連携拠点病院”の指定を国から受け、そのアナウンスも込め、『大腸がんとは！』といったお題目ではありましたが、病院内にある、『通院治療センター』、『がん相談支援センター』のご紹介もさせていただきました。

前半講演の講師は、『大腸がんとは』という内容で、食道・胃・大腸など消化器外科の専門家として令和4年に当院に赴任した村中太外科部長、『通院治療センターとは』を宮澤麻由子がん化学療法看護認定看護師、『がん相談支援センターとは』を山浦メディカルソーシャルワーカーにさせていただき、後半講演は自らも大腸がんになった経験を持ち回復された経験を持つ漫画家・作家で俳優の内田春菊さんをゲストに迎え『大腸がんでストーマ～私の場合～』というテーマで実体験をお話しいただきました。

村中部長の講演は大腸がんの説明、病院での診断、手術の種類、予防など簡潔にまとめられ、とても分かりやすい内容だったという声が非常に多く好評でした。宮澤看護師、山浦メディカルソーシャルワーカーの部門の紹介も時間は短かったのですが、とても分かりやすく、笑いもありながら和やかな講演となりました。

内田春菊さんの講演はご自身の経験を踏まえて、ストーマとなった経緯を詳しく話してくださり、ホワイトボードに絵を描き図解で説明したり等、来場された方々にも分かりやすく、その時どう思ったのか？という事を明るく臨場感をもって伝えてくれる内容でした。

当日は暑い日差しの中、前回は大きく上回る292名の方々にご来場いただくことができました。

次回の第10回上田地域がん市民公開講座は令和8年9月5日（土）同じくサントミューゼで開催予定です。皆様のご参加を心待ちにしております。

鼠径ヘルニアのロボット支援手術を開始しました

院長 横山 隆秀

当院では、2024年11月に手術支援ロボット・ダヴィンチ（Da Vinci）を導入し、前立腺がん、腎がん、直腸・結腸がん、胃がんに対してロボット支援での腹腔鏡手術を行っています。

新たに、2025年6月より、自費診療でのロボット支援による腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を開始しました。現在、鼠径ヘルニアの手術は全国で年間15万件以上行われており、その半数以上が腹腔鏡手術で行われています。腹腔鏡手術は従来の鼠径部切開法に比べて、傷が小さく、痛みが少ないため、早期の社会復帰が可能です。また、カメラによる拡大視効果により、再発の少ない手術が行えるため、当院では年間120件以上に腹腔鏡下ヘルニア修復術を行っています。今回、ロボットの導入により、手ブレのない高画質の3Dカメラと多関節機能のロボットアームを得て、さらに繊細かつ安全な術後合併症の少ない手術を提供できると思われます。

自費診療のため、詳細につきましては受診時に説明させていただきます。また、今まで行ってきた保険適応のある腹腔鏡下ヘルニア修復術も継続して行っていますので、受診者の希望に沿った手術法を選択することができます。



臍部に小開腹法で腹腔鏡用の8mm穴を切開



8mm トロカールを挿入して腹腔内を検索



ダヴィンチシステムを展開



4本アームで手術を支援する
ダヴィンチペイシェントカート



執刀医はサージョンコンソールで操作する



ビジョンカートに
映し出された鼠径
部ヘルニア修復術
に用いられる医療
用メッシュ

詳細は当院ホームページ



手術支援ロボット・ダヴィンチを用いた
腹腔鏡下鼠径部ヘルニア修復術（自由
診療）の開始



当院ホームページのダヴィンチ詳細

ロボット支援手術センター



薬剤師の一口メモ

薬剤師 平山 武宏

今回の薬剤師の一口メモは、かぜ薬についてお話します。

かぜ薬は万能じゃない？

～市販薬との上手な付き合い方～

季節の変わり目に「のどが痛い」「熱っぽい」――

そんなとき、手軽に使えるのが市販のかぜ薬。



じつは“かぜそのもの”を治す薬ではありません。つらい症状を一時的にやわらげる**対症療法**のためのお薬です。

かぜの多くはウイルスによるもので、かぜそのものを治療する特効薬はありません。現代の医療でもお薬で**症状を抑えながら、水分や栄養をしっかりと補給して、十分な休養をとることが回復への近道**です。かぜ薬を飲んだからといって無理をしてしまうと、かえって症状が長引いたり、悪化してしまうこともあります。

また市販薬は、複数の成分がまとめて配合されているものもあり、症状に合わない成分まで摂ってしまうことがあります。高血圧など持病がある方や、ほかの薬を服用中の方はとくに注意が必要です。

薬を選ぶときは成分をよく確認して、薬剤師と相談して自分の症状に合ったものを選びましょう。3日ほど服用して体をよく休めても改善しない場合は、医療機関や薬剤師に相談をしてください。

市販薬は正しく使えばとても頼りになる存在です。お薬手帳を活用して、薬剤師と相談しながら、賢く付き合いましょう。



栄養管理室 だより

管理栄養士 濱田 憲志

入院中の食事 ～療養中に届ける一膳～

秋の気配が、ふとした風の冷たさに乗って届くようになりました。木の葉は色づき始め、畑には実りが重なっていく。澄んだ空気の中、どこからか漂う食の香り。食欲を掻き立てる季節となりました。味覚を楽しむ秋、今回は「入院中の食事」についてご紹介いたします。

入院中の食事は、治療の一環として、それぞれの病状に応じた栄養量の中、適切な時間・温度、地域制、患者さんの希望等、嗜好を配慮するよう心掛けています。そのために、入院して喫食されている患者さん全員に嗜好調査を実施しています。食事満足度を定量的に評価し、日々改善に取り組んでいます。そのほかにも選択メニューの拡充、調理機器の更新でより質の高い食事の提供を目指しています。

私たちは栄養食事指導や食事摂取状況確認の為、病室に行きます。時々、患者さんからこのような言葉をかけていただくことがあります。「入院中は、食事がなによりの楽しみです。」この言葉をいただくと、嬉しさの傍らに管理栄養士の役割を痛感し身が引き締まる思いになります。中には病状から食事が進まない患者さんがいらっしゃいます。その際は病状を伺いながら少しでも食事が摂れるようサポートしています。入院中、食事が摂れないことがありましたらどうぞお声かけ下さい。一緒に考えていきます。

また、当院ではおいしい「給食＝究食」を目標に管理栄養士・調理師・事務職三位一体で食の未来、味と満足を紡ぐ取り組みをしています。

療養中に届ける一膳を喜んでいただけるよう引き続き邁進していきたいと思えます。

最後になりますが信州上田医療センター公式 SNS（X、Instagram）にて入院中の食事についてご紹介しておりますので是非ご覧ください。

信州上田～自慢料理編1～
あんかけやきそば



信州上田～自慢料理編2～
くるみ蕎麦



信州上田～自慢料理編3～
美味しダレ焼き丼



信州上田医療センター ホームページ <https://shinshuueda.hosp.go.jp>

公式 X（旧ツイッター） <https://twitter.com/shinshuuedamc>

公式 Instagram (instagram) <https://www.instagram.com/shinshuuedamc>



信州上田地域連携だより

地域医療連携係長 山添 美保

がん相談支援センターの紹介

4月から相談員が看護師3名、医療ソーシャルワーカー（MSW）1名、受付1名の計5名体制となりました。7月から1階中庭の南側に移転しました。ガイドラインなど情報誌を取り揃え、手に取り閲覧していただくスペースを設けています。お立ち寄りください。



スタッフ紹介



看護師：井之上

不安はたくさんあるけれど「何を相談したらいいかわからない」という方は多くおられます。また「どこに相談すればいいのかわからなかった」と話される方も多くおられます。

がんと診断されてから、いろいろな場面で大切な選択や決断を求められ、その都度、迷い悩むことは当然のことであると思います。がん相談支援センターでは患者さんご家族の「困った」「どうしよう」の解決の糸口を一緒に考えていきます。お気軽にお立ち寄りください。



看護師：佐藤

4月よりがん相談員のメンバーになりました。佐藤です。皆さまと協力しながら当院はじめ地域に貢献していけるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



看護師：永井

がんと診断された時のショックなお気持ちや治療に迷われている時のご相談を多く受けています。当院へ通院されている患者さんばかりでなく、地域の病院へ受診されている患者さん・ご家族を含めてご相談をお受けいたします。お気軽にご連絡ください。



ソーシャル
ワーカー：山浦

誰でも、無料で、気軽に、がんに関する相談ができる場が作れるよう努めていきたいと思います。お金や仕事、生活、心のことなど、こんなことでも相談していいの？と思うことでも、ご相談いただければ幸いです。一緒にこれからのことを考えさせてください。



受付：龍野

受付をしています。お気軽にお声掛け頂けると嬉しいです。是非お立ち寄りください！

信州上田医療センター がん相談支援センター ➡



新任医師のご紹介



整形外科医師 中井 亜美

このたび整形外科医として着任しました、中井亜美です。地域の皆様の健康を支えられるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いします。



整形外科医師 奥田 翔

東信の医療に貢献できるようがんばります。



整形外科医師 大崎 史明

地域の皆様の力になれるよう精一杯頑張ります。何でもご相談ください。

令和7年度春の消防訓練について

管理課庶務班長 石井 陽一

当院では、消防法に基づき年2回の消防訓練が義務付けられております。去る令和7年6月20日（金）に、当院の職員50名が参加し春の消防訓練を実施いたしました。

今回の消防訓練は、日中に6階病棟での出火と想定いたしました。毎年2回消防訓練を実施しておりますが、想定場所については毎回違う部署を選定しており、各病棟において3～4年に1回は対象となるよう計画立てて訓練を実施しております。

消防訓練にあたり、令和7年5月22日（木）に開催した事前説明会では、該当部署の職員をはじめ各職員とも真剣に説明を聞いていただきました。消防訓練の前日である令和7年6月19日（木）には、出火想定場所である西6階病棟にて現場説明会を開催いたしました。説明会終了後参加予定の職員から多数質問いただき、防災意識の高さを感じられました。前日の説明会では、各病棟の防火設備について防災センターより防火扉・防煙窓・消火栓の使用方法等について真剣聞いている姿が印象的でした。

消防訓練当日には、予期せぬ火災に対応しようと各職員とも真剣に取り組み、訓練終了後に実施された消化器訓練・避難救助袋の降下訓練を実施いたしました。

今後とも、もしもの事態に備えた消防訓練を実施していき、不測の事態に対応できるよう職員一同心に命じた一日となりました。



緊急放送と共に出火元に急行する



屋内消火栓による初期消火



上田広域消防本部職員が見守る



消防本部職員からの総評を伺う



本部を立上げ避難者数を確認



駐車場へ移動し消火器による消火訓練



真剣な眼差しで消火体験する新人看護師たち



3階ベランダにある脱出シューターをセットし、地上への避難訓練

シンポジウム

「考えよう！」

上田地域 私たちの救急医療」

日 時：令和7年11月30日(日) 13時30分～15時頃(開場：13時予定)

場 所：上田文化会館

その他：参加費無料、予約不要

主 催：上田地域広域連合地域医療対策課 お問い合わせ Tel0268-43-8818

共催：上田市、東御市、青木村、長和町、坂城町

後援：信州上田医療センター、上田市医師会、小県医師会、上田小県歯科医師会、上田薬剤師会、長野県、上田市自治会連合会

内 容：

①パネルディスカッション

救急医療現場から学ぶ

コーディネーター：信州上田医療センター 第一救急部長

パネリスト：信州上田医療センター 第二救急部長

信州上田医療センター 小児科部長

小林脳神経外科・神経内科病院院長

国民健康保険依田窪病院院長

上田地域広域連合消防本部職員

大屋 房一氏

吉本 広平氏

石田 岳史氏

鳥羽 泰之氏

城下 智 氏

②ロビー展示

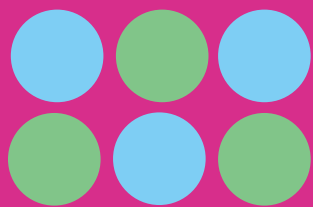
#7119及び#8000の紹介、健康チェックコーナーなど



昨年、12月15日(日) 上田市丸子文化会館セレスホールで開催したシンポジウムの様子。

上田地域（上田市・東御市・青木村・長和町）の1年間の救急搬送は令和5年度に10,000件を超えました。私たち信州上田医療センターではそのうちの約4割を受け入れています。このまま救急搬送が増加し続けると、スムーズな救急車の出動や病院での受け入れが困難になってしまいます。救急医療や消防現場で働く方の声を聞き、救急医療について考えませんか。





信州上田医療センター

独立行政法人国立病院機構 Shinshu Ueda Medical Center

令和8年度

看護職員採用試験



募集職種：看護師・助産師

採用試験：令和7年11月15日(土) 願書受付：10月31日(金)まで
令和7年12月13日(土) 願書受付：11月28日(金)まで
※上記の他随時実施予定

応募資格：助産師又は看護師の資格を有する方

令和8年3月末までに助産師又は看護師の資格取得見込みの方

リクルート情報
募集要項・願書一式は
こちらから

お問い合わせ／信州上田医療センター 管理課給与係長

Tel: 0268-22-1890 (内線 4251)

Mail: aiba.yoshiki.cy@mail.hosp.go.jp



信州上田医療センター
独立行政法人国立病院機構 Shinshu Ueda Medical Center

〒386-8610 長野県上田市緑が丘 1 丁目 27 番 21 号 Tel:0268-22-1890 (代表)

ホームページ <https://shinshuueda.hosp.go.jp/>

外来診療担当表

令和7年 10月 1日

診療科		曜日	月	火	水	木	金
内科	総合診療科(内科新患外来)		交代(内科系医師)	松本 隆一	滋野 俊(第5水曜日休診)	交代(内科系医師)	交代(内科系医師)
	内 科					松本 隆一	
	糖尿病・内分泌代謝内科		宮本 有夏	知見 萌子(午前) 川田 伊織(午後)	(信大医)	知見 萌子	川田 伊織
	脳神経内科(予約制)		江澤 直樹(全日) 上條 祐衣(午後)	古谷 力也(全日)	江澤 直樹(午前) 澤田 美乃里(午後)	古谷 力也(午前) 澤田 美乃里(午前)	上條 祐衣(午前)
	呼吸器内科		町田 良亮	出浦 弦(第1・3・5週午前) 丸野 崇志	吾妻 俊彦 丸野 崇志	町田 良亮	吾妻 俊彦
	消化器内科		橋上 遣太	牧 直哉	藤森 一也	佐藤 貴一	安藤 皓一郎
	肝臓内科		藤森 尚之		(担当医)	藤森 尚之	(担当医)
	腎臓内科		古川 鉄兵	高橋 寧史	高橋 寧史	林 悟子	
	循環器内科		阿部 直之 森田 岳宏	高橋 済 寺島 雄大	阿部 直之 羽田 健紀	高橋 済 寺島 雄大	森田 岳宏 羽田 健紀
	腫瘍内科					野口 卓郎(午後)	
	緩和ケア内科(予約制)			清水 文彰(午後)		清水 文彰	
	小児科		藤森 充帆 齊間 貴大	石田 岳史 齊間 貴大 青木 優	藤森 充帆 中澤 ちひろ	石田 岳史 齊間 貴大(第1、3、5) 中澤 ちひろ(第1、3、5) 藤森 充帆(第2、4) 青木 優(第2、4)	石田 岳史 藤森 充帆(第1、3、5) 青木 優(第1、3、5) 齊間 貴大(第2、4) 中澤 ちひろ(第2、4)
	発達外来(予約制)		永春 幸子				
	外科・消化器外科		村中 太	横山 隆秀 清水 文彰 増尾 仁志 中澤 賢史(午後) 瀬原田 魁(午後)	黒岩 雄大	村中 太 黒岩 雄大(午前) 瀬原田 魁 中澤 賢史(午後)	増尾 仁志
	呼吸器外科		齋藤 学	(手術日)	交代制(院内紹介のみ)	(手術日)	瀬志本 真帆
	乳腺内分泌外科		小松 哲 清沢 奈美	(手術日)	小松 哲 清沢 奈美	(手術日)	小松 哲 清沢 奈美
外科	整形外科		赤羽 努 中井 亜美	吉村 康夫 大崎 史明	赤羽 努 奥田 翔 (信大医)	中井 亜美 大崎 史明	吉村 康夫 奥田 翔
	形成外科		大槻 仁志	大槻 仁志	大槻 仁志	(手術日)	大槻 仁志
	脳神経外科		東山 史子 大屋 房一	木内 貴史 大屋 房一		東山 史子	木内 貴史 大屋 房一
	心臓血管外科				佐久医療センター医 (予約のみ)	岡田 良晴(午後) (受付15:00まで)	
	皮膚科		小川 英作(完全予約)			齊藤 奈那(完全予約)	
	泌尿器科		水沢 弘哉 木村 恵太 小川 輝之(午後)	小川 輝之 三村 裕次	(手術日)	小川 輝之 木村 恵太	水沢 弘哉 三村 裕次
	産科 (午前)		島袋 麻希子	松村 英祥	松村 英祥	宮下 大輔	長谷川 崇
	(午後)		(手術日)	(手術日)	1 か月健診	松村 英祥	(手術日)
	婦人科(午前)		松村 英祥	長谷川 崇	宮下 大輔	島袋 麻希子	塚田 彩加
	(午後)		(手術日)	(手術日)	(検査日)	(検査日)	
	眼科		(信大医)		(第1・第3水曜日 手術日)	(信大医)	(信大医)
	耳鼻咽喉科		鈴木 宏明 松浦 一輝	(手術日)	松浦 一輝 鈴木 宏明	松浦 一輝(午前) 堀 由希子(午前) (手術日)(午後)	鈴木 宏明 松浦 一輝
	放射線科(予約制)		小沢 岳澄	小沢 岳澄	小沢 岳澄	小沢 岳澄(再診のみ)	小沢 岳澄
	歯科口腔外科(予約制)		梅原 亜矢子 清水 黎	上原 忍 梅原 亜矢子 (信大医)栗田 浩	上原 忍 清水 黎	(手術日)	上原 忍 梅原 亜矢子
	スキンケア外来			9:00～17:00予約制			9:00～17:00予約制
専門外来	糖尿病透析予防ケア外来		9:00～15:00予約制 (第1・4週)	9:00～15:00予約制 (第2週火曜日)	9:00～15:00予約制 (第1・3週)	9:00～15:00予約制 (第2・3週木曜日)	9:00～15:00予約制 (第1週金曜日)
	睡眠時無呼吸外来			14:00～17:00予約制 (第1・4週火曜日)			
	禁煙外来						予約制

- ・皮膚科を受診される方へ 初診又は当院での治療終了後、新たに受診される方は必ず紹介状をご持参の上お越しください。
- ・診療受付時間 8時 30 分から 11 時まで ※予約については、午後も対応しております。
- ・休診日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ・次回発行までに変更がある場合があります。ホームページでご確認をお願いいたします。

次の場合には紹介状をご持参下さい。

- ①当院を初めて受診する場合
- ②前回受診より3ヶ月あいたが開いた場合(予約は除く)
- ③医科受診中に歯科口腔外科を受診する場合

○紹介状が無い場合は医療費とは別に選定療養費をご負担いただきます。

★第5水曜日の総合診療科は休診となります。
ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

いきいき健康フェア

2026年1月17日(土) 開催

10:00~13:00
イオンスタイル上田
1F信大側入口横特設会場

- DMAT カーの前で
ユニフォーム記念写真
- AED/BLS 体験 ●骨密度測定
- ロコモ度テスト ●健康相談
- お薬相談 ●栄養相談
- 病院マスコットキャラクター
ゆきとらとうさひめに会える！

病院を飛び出して、皆さんとお会い
できるのを楽しみにしております。

詳細は一月前に SNS 広報で発表します。

【編集後記】

朝晩めっきり涼しくなり秋の気配が感じられるようになってきましたが、読者の皆様いかがお過ごしでしょうか。秋は収穫の季節、信州りんご三兄弟が楽しみです。秋空に映え、金のように輝き、ぎゅっと締まって甘〜い彼らを堪能しながら季節を満喫したいものです。さて本年は、「いきいき健康フェア」や「がん市民公開講座」を開催することができて、台風を吹き飛ばすくらいのパワーと躍動感にあふれ盛会でした。幸いにも多くの方に足を運んでいただき、たくさんの笑顔を見ることができて幸せな気持ちになりました。この「みどりが丘だより」が、ご家庭での話題の1つになりましたらこれ以上の喜びはありません。今後も皆さまに役立つ情報を発信してまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

診療放射線科 副診療放射線技師長
小林 幸史



独立行政法人国立病院機構
信州上田医療センター

〒386-8610
長野県上田市緑が丘 1-27-21
TEL 0268-22-1890 (代表)
FAX ① 0268-24-6603 (代表)
FAX ② 0268-22-1893 (地域医療連携室)
<https://shinshuueda.hosp.go.jp>

発行：令和7年10月
発行人：院長 横山 隆秀

 YouTube
公式チャンネル



 X(旧 Twitter)
公式エックス



 Instagram
公式インスタグラム



 Facebook
公式フェイスブック

